

## 第1回夕張市庁舎整備検討委員会 意見交換概要

R4.6.16 18:30～20:00 市役所4階会議室

### <庁舎の建替えについて>

- ・ 仕事で他自治体庁舎に行くことがあるが、近年建替えを行った庁舎は、省エネ、ゼロカーボンなどに配慮している。
- ・ 市庁舎に行くたびにタイルや壁を修理している。市民目線から見ても、新築して職員の方が健やかに仕事をしてもらえればと思っている。
- ・ 本町には警察庁舎もあるので、建替え(移転)にあたっては、庁舎単独ではない建物というのも考えられればよいと思う。
- ・ 耐震性能不足や老朽化の状況などから、建替えは仕方がないのではないかと。
- ・ 建て替える場合、庁舎の規模は縮小しなければならない。
- ・ 市庁舎は夕張市のランドマークとなる。一度建てると動かすことはできないので、使いやすいもの、有効なものとするべき。
- ・ 市庁舎以外にも耐震性能が不足する建物は市内にたくさんある。
- ・ 新しい庁舎となって利便性が向上することは良いこと。
- ・ 庁舎は災害発生時には災害復旧の拠点となる施設であるが、現庁舎の耐震性能はかなり低いといえるレベル。災害からの復旧が遅れることが人口減少にもつながる。
- ・ 耐震改修に比べ新築の方が事業費を抑制できるのは、建てる庁舎の規模を縮小しているからであると理解している。

### <庁舎の移転について>

- ・ 庁舎は人口の多い清水沢地区への建設が望ましいと思っている。
- ・ 市民の利便性を考えると庁舎の移転先は清水沢地区になるのではないかと。

- ・市の北側にしかない下水道はどうなるのか気になる。
- ・庁舎移転後の本庁地区の対策は、庁舎整備と両立して進めていかないといけない。
- ・本庁地区の商業者のため、移転先に商業が入る余地もあるといい。
- ・未来を語るには過去を知る必要がある。例えば、現庁舎建設時の人口、建設地を本町とした理由、建設費、職員数、当時の防災意識などを聞けたらいい。
- ➡（市の回答）現庁舎建設時の状況については、次回の検討委員会でお示ししたい。
- ・庁舎移転で本町が取り残されるのではとの思いもあるが、移転しないでと言える状況でもない。
- ・移転後、現庁舎は解体しないといけない。廃墟として残してはいけない。
- ・庁舎を建て替えることについて異論はなかったように思う。また、移転についても概ね理解されていると感じているが、一方で本庁地区のことも考えていかなければいけないというところ。

### <検討委員会について>

- ・この検討委員会のロードマップ（目標達成までの道筋）はあるのか。
- ➡（市の回答）事務局として想定している進め方があるので、本日の検討状況も踏まえ、次回の検討委員会でお示ししたい。
- ・りすた建設時にも同様の会議はあったが、議論内容がなかなか実現されていない。
- ・この会議を通じて市全体が良い方向に進んでくれるとよいと思っている。